

# 20代・30代のビジネスパーソン1000人に聞いた「キャリアビジョン」調査

若手の7割がキャリアビジョンを持つも、3人に1人が「現職では実現できない」。現職でビジョンを実現できない層の、9割超が転職を検討する実態が明らかに。

—『AMBI』ユーザーアンケート—

エン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役会長兼社長：越智通勝）が運営する若手ハイキャリアのためのスカウト転職サービス『AMBI』（<https://en-ambi.com/>）上で、39歳以下のユーザーを対象に「キャリアビジョン」についてアンケートを実施し、1,077名から回答を得ました。以下、概要をご報告します。

## 調査結果 概要

- ★ 若手の7割以上が「キャリアビジョンがある」と回答。見つかったきっかけ、最多は「任される仕事をしていく中で自然と見つかった」。
- ★ 約3人に1人が、キャリアビジョンを「現職では実現できない」。現職でビジョンを実現できない層の、9割超が転職を検討する実態が明らかに。
- ★ 異動希望や社内公募制度など、キャリアビジョンを実現する制度が現職に「ない」が半数以上。約4人に1人は上司や先輩からキャリアビジョンを聞かれず。

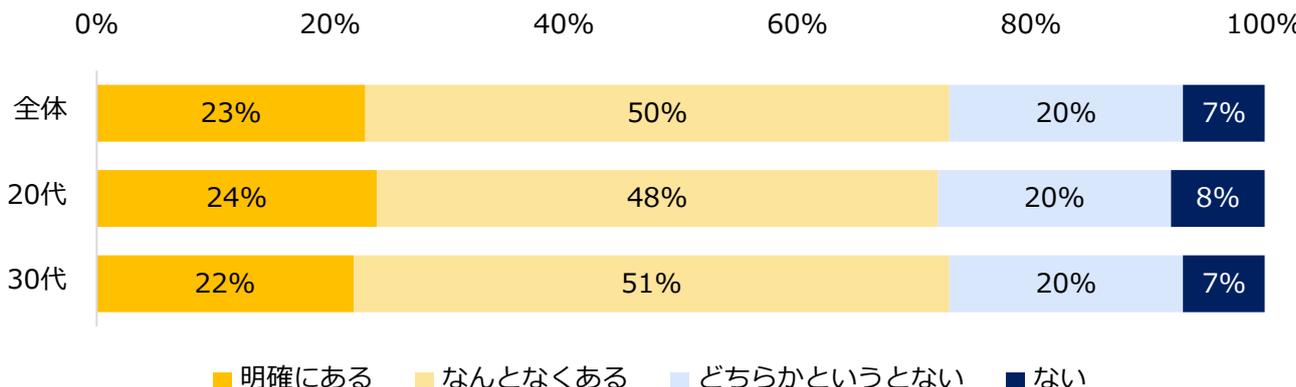
## ■ 調査結果 詳細

1：若手の7割以上が「キャリアビジョンがある」と回答。見つかったきっかけ、最多は「任される仕事をしていく中で自然と見つかった」。（図1～3）

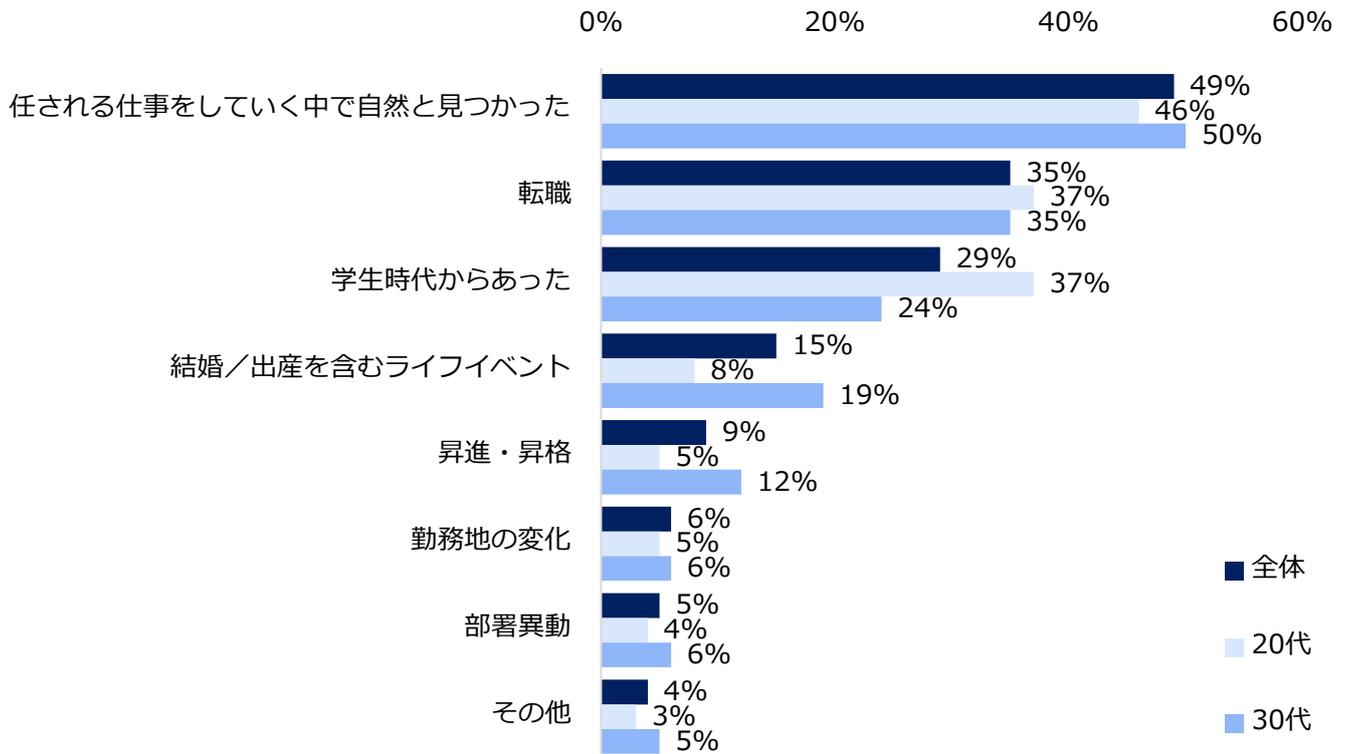
『AMBI』を利用する39歳以下の方にキャリアビジョンの有無を伺うと、73%が「ある」（明確にある：23%、なんとなくある：50%）と回答しました。キャリアビジョンがある方に、見つかったきっかけを伺うと、最多は「任される仕事をしていく中で自然と見つかった」（49%）でした。年代別で見ると、10ポイント以上の差があった回答は「学生時代からあった」（20代：37%、30代：24%）と、「結婚／出産を含むライフイベント」（20代：8%、30代：19%）でした。

キャリアビジョンが「どちらかというもない」「ない」と回答した方に、今後のキャリアについて考えていることを伺うと、20代、30代いずれも「転職活動をしたい」が最多でした（20代：57%、30代：58%）。

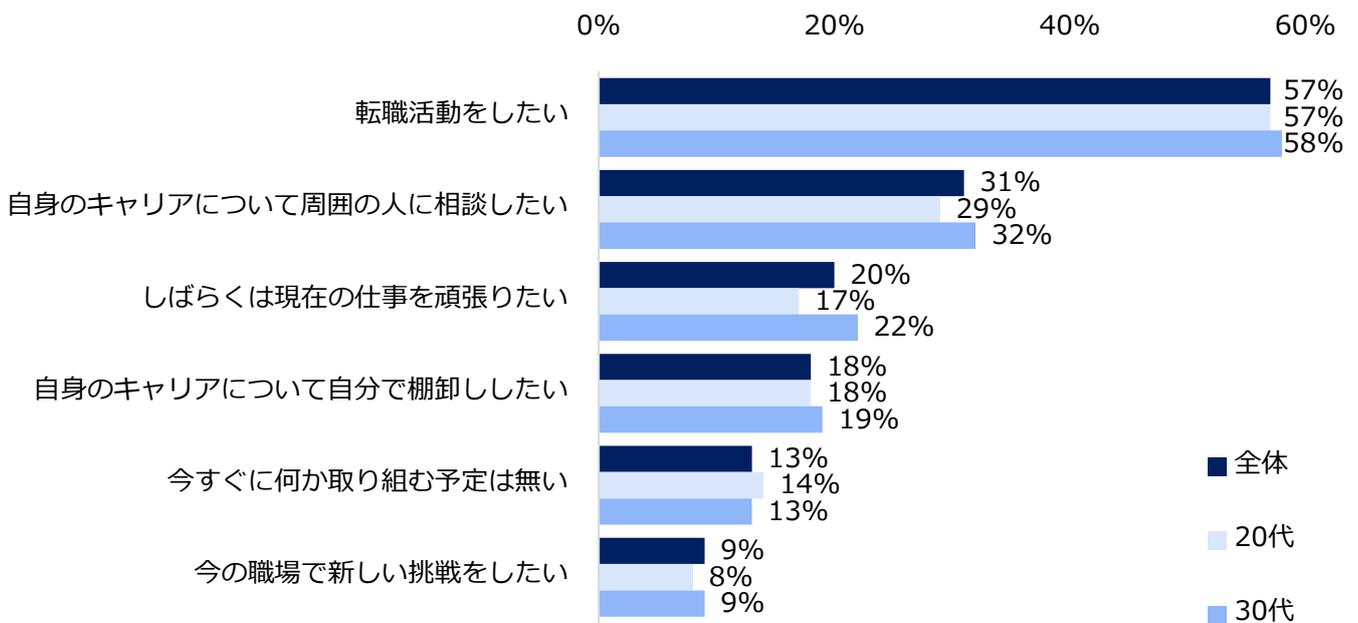
【図1】 現在、キャリアビジョン（仕事で実現したいことや将来のありたい姿）はありますか？



【図2】 キャリアビジョンが「明確にある」「なんとなくある」と回答した方に伺います。  
見つかったきっかけを教えてください。（複数回答可／年代別）



【図3】 キャリアビジョンが「どちらかというもない」「ない」と回答した方に伺います。  
今後のキャリアについて考えていることを教えてください。（複数回答可／年代別）



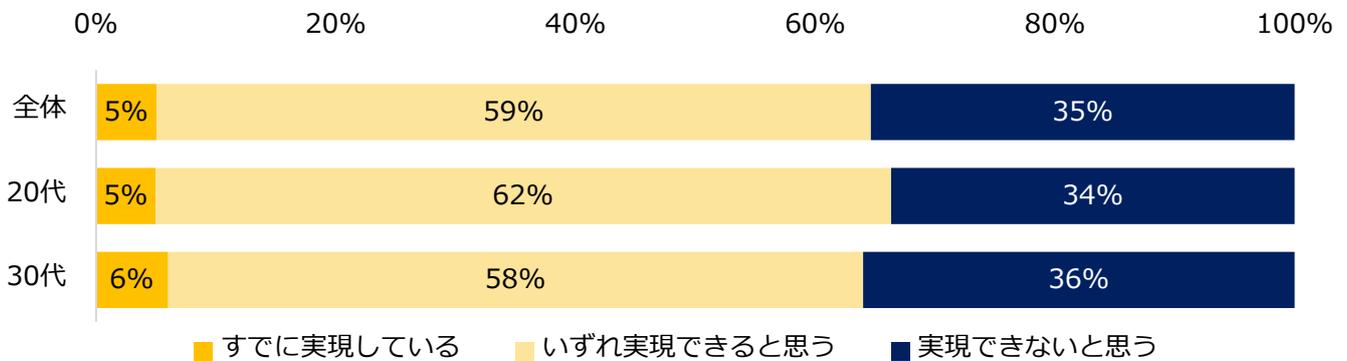
## 2：約3人に1人が、キャリアビジョンを「現職では実現できない」。

現職でビジョンを実現できない層の、9割超が転職を検討する実態が明らかに。（図4～6）

「キャリアビジョンがある」と回答した方に、現在の会社ですでに実現できたもしくは今後実現できると思うかを伺うと、「すでに実現している」方は5%、「いずれ実現できると思う」方は59%でした。現在の会社でキャリアビジョンを「実現できないと思う」と回答した方にその理由を伺うと、「会社に自分のキャリアビジョンに合う仕事がない」（53%）で最多でした。次いで「ロールモデルとなる人がいない」（43%）、「会社や業界の将来性に不安がある」（41%）が続きました。

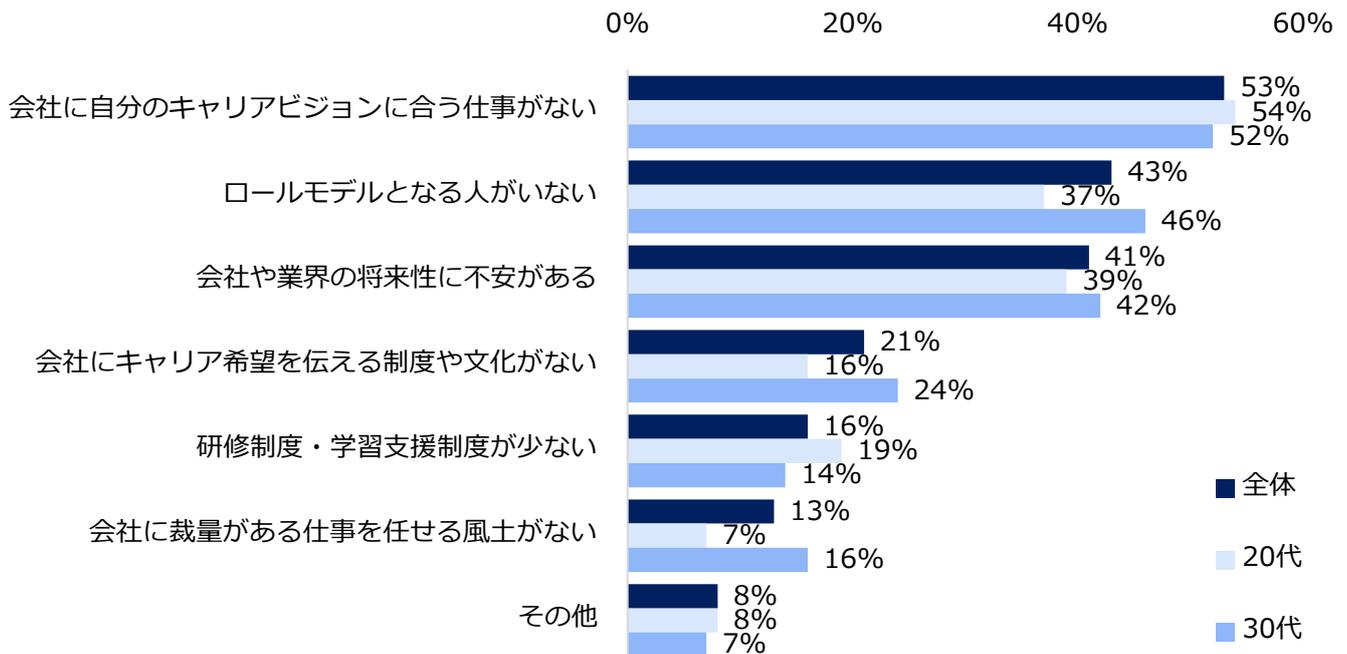
また、現在の会社でキャリアビジョンが「実現できないと思う」と回答した方に、それが理由で転職を考えたことはあるかを伺うと、93%が「ある」と回答しました。

【図4】 現在キャリアビジョンが「明確にある」「なんとなくある」と回答した方に伺います。現在の会社ですでに実現できたもしくは今後実現できると思いますか？（年代別）

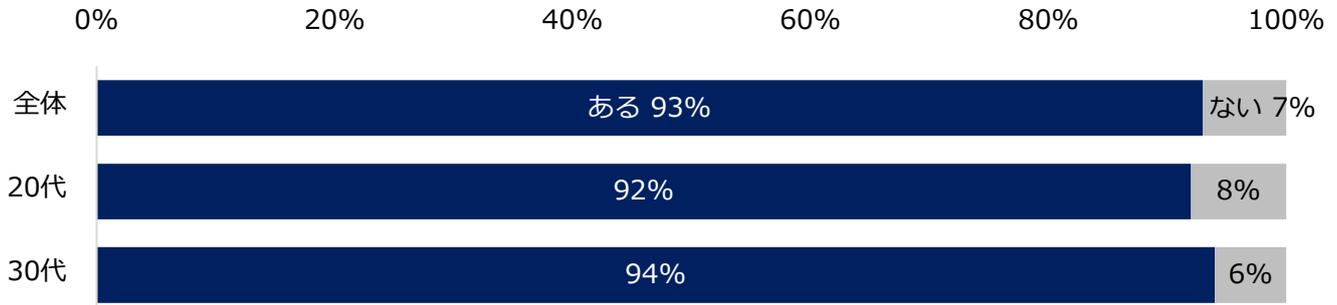


※小数点以下を四捨五入しているため、必ずしも合計が100にならない。

【図5】 現在の会社でキャリアビジョンを「実現できないと思う」と回答した方に伺います。現在の会社で実現できないと思う理由を教えてください。（複数回答可／年代別）



**【図6】現在の会社でキャリアビジョンを「実現できないと思う」と回答した方に伺います。それが理由で転職を考えたことはありますか？（年代別）**

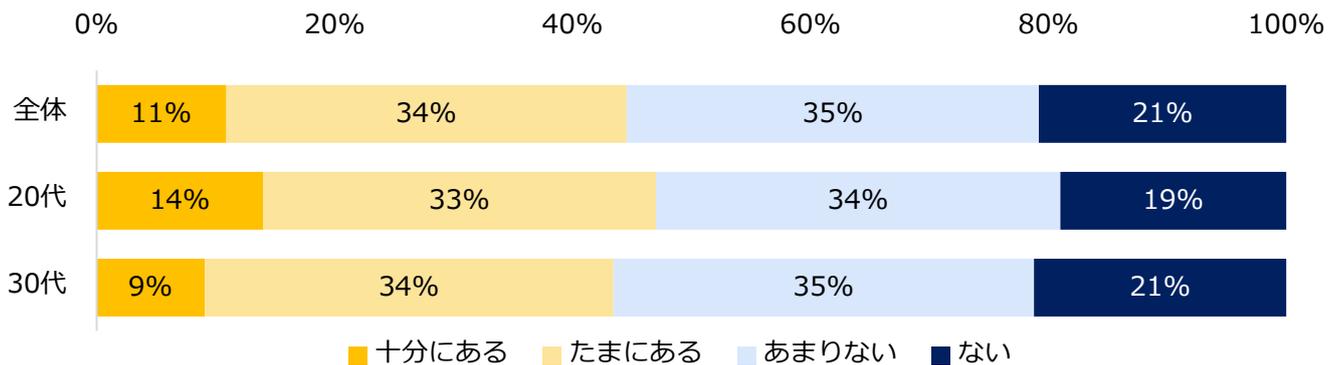


**3：異動希望や社内公募制度など、キャリアビジョンを実現する制度が現職に「ない」が半数以上。約4人に1人は上司や先輩からキャリアビジョンを聞かれず。（図7～8）**

現在の会社で自身のキャリアビジョンを実現できる機会があるかを伺うと、「ある」と回答した方は45%（十分にある：11%、たまにある：34%）と半数以下に留まり、「ない」と回答した方が半数を上回りました（あまりない：35%、ない：21%）。

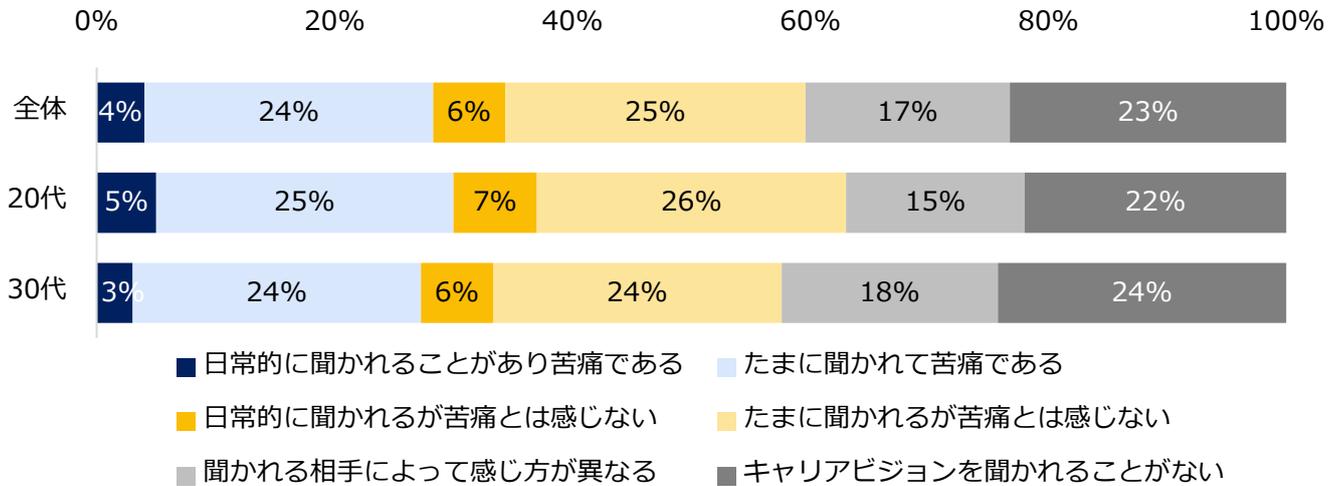
続けて、「上司や先輩からキャリアビジョン（仕事で実現したいことや将来のありたい姿）について聞かれて、苦痛に感じたことはありますか？」と伺うと、23%と約4人に1人は上司や先輩からキャリアビジョンを聞かれないことがわかりました。キャリアビジョンについて聞かれることをどのように感じるかの具体的なコメントも紹介します。

**【図7】キャリア面談や異動希望申請、社内公募制度など、現在の会社で自身のキャリアビジョンを実現できる（近づける）機会はどのくらいありますか？（年代別）**



※小数点以下を四捨五入しているため、必ずしも合計が100にならない。

**【図8】 上司や先輩からキャリアビジョン（仕事で実現したいことや将来のありたい姿）について聞かれて、苦痛に感じたことはありますか？（年代別）**



※小数点以下を四捨五入しているため、必ずしも合計が100にならない。

## Q. キャリアビジョンについて聞かれることをどのように感じますか？

### ▼「日常に聞かれることがあり苦痛である」「たまに聞かれて苦痛である」と回答した方

- ・能力が明らかに足りていない状態で伝えたとしてもすぐには実現できないから。（20代男性）
- ・詳細を話すことで、現在のポジションや人間関係に支障が出ないか気になる。（20代女性）
- ・会社の方針に誘導するかのようなキャリアビジョンの聞き方が多いため苦痛。（30代男性）
- ・ライフイベントを前提に聞かれるため、決めつけられていることに苦痛を感じた。（30代女性）

### ▼「日常に聞かれるが苦痛とは感じない」「たまに聞かれるが苦痛とは感じない」と回答した方

- ・キャリアビジョンを伝えることによって意見が反映され、融通が利いたことがあった。また、公言することで自分を鼓舞することにも繋がると感じる。（20代男性）
- ・上司や周りの人に目標を伝えたほうが叶いやすいと感じるから。（20代女性）
- ・キャリアビジョンを話すことは自分の考えを整理したり、視野を広げたりする良い機会だと思う。（30代男性）
- ・キャリアビジョンを考えたり人に話したりすることは楽しいことだと思うから。（30代女性）

### ▼「聞かれる相手によって感じ方が異なる」と回答した方

- ・あまり尊敬できない上司にキャリアビジョンを聞かれる場合は苦痛を感じる。（20代男性）
- ・上司など人事考課される方から聞かれるのはありがたいと思うが、業務研修の一環で普段全く関わりが無い方に発表しなければならないことがあり、それは腹落ちできなかった。（20代女性）
- ・上司も会社の制度上聞いているだけで親身に聞いている様子がなく、キャリア形成支援を考えていないだろうと感じたため。（30代男性）
- ・直属の上司であれば素直に答えることができるが、2階層以上離れた役職の高い人に聞かれると、良いことを答えなくてはとってしまう。（30代女性）

### ▼「キャリアビジョンを聞かれることがない」と回答した方

- ・新卒入社以来、上司との面談は業績目標の確認が中心で、将来どうなりたいかまでは聞かれたことがない。（20代女性）
- ・小さなスタートアップ企業で個人のキャリアより会社の成長が優先されるフェーズのため、キャリアビジョンについて話す機会が少ない。（20代女性）
- ・困っていることがあればいつでも言ってもと言われるが、単に放任されているだけ。（30代男性）
- ・様々な部署や仕事を体験させたくない社内風土のため、違うキャリアにチャレンジしたい旨を伝えると煙たがられたことがある。（30代女性）

## 【調査概要】

- 調査方法：インターネットによるアンケート
- 調査対象：『AMBI』（<https://en-ambi.com/>）を利用する39歳以下のユーザー
- 調査期間：2025年4月8日～2026年3月26日
- 有効回答数：1,078名

## 若手ハイキャリアのためのスカウト転職サービス『AMBI（アンビ）』



<https://en-ambi.com/>

高いポテンシャルを持つ若手ハイキャリア向けの転職サービス。大手・スタートアップ・行政などのレア求人も多数。幹部候補や次世代リーダー・マネージャー向けの求人をはじめ、早期にレベルの高い仕事に挑戦できる環境が整った求人だけを厳選して掲載しています。

最新のビジネストレンドや活躍する若手のインタビューを題材としたクオリティの高い特集記事。気になる求人に「興味あり」とすると、企業・ヘッドハンターから「合格可能性」が届く機能。さまざまなコンテンツと機能を通じ、自身のキャリアについて考えるきっかけを提供し、志ある若手のキャリア選択を支援します。

本ニュースリリースに関する  
お問い合わせ先

エン株式会社 広報担当

<https://corp.en-japan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1新宿アイランドタワー

TEL : 03-3342-6590 MAIL : [en-press@en-japan.com](mailto:en-press@en-japan.com)